



一般社団法人こころスマイルプロジェクト

能登半島地震子ども支援「駄菓子屋ワゴン」

活動報告書

1. 活動の主旨

元日に発生した能登半島地震及び9月の豪雨災害で被災し、不自由な生活を送る子どもたちが、支援物資を与えられるだけではなく、自ら考え選択できる機会を提供し、選択の難しさ、楽しさを、体験を通して実感することで自主性を育み、買い物計算をやり遂げた達成感から自己肯定感の向上を図る。また、楽しい体験を共有した子ども同士の交流、会話のきっかけを作り、傷ついた子どもたちの心のケアにつなげる。

2. 実施概要

「楽しみながら学ぶ」をコンセプトに、駄菓子屋に見立てた教室で、おもちゃのコイン500円を使用し、自分で計算しながらお菓子を購入する買い物体験教室。

2. ねらい

- ① 買い物を通じて、自分で選択する「難しさ、楽しさ、大切さ」を学ぶ。(生活科)
- ② レジでのやり取りを通じて、「きちんと挨拶する」「買い物かごを所定の場所に返す」など、基本的マナーを学ぶ。(道徳)
- ③ 自分で計算し、予算内で買い物をする。(算数)
社会生活に必要な基本的マナーや、勉強(算数の基礎学習)の大切さを、体験を通して学ぶ場を提供する。

3. 実施実績

日時	場所	人数	対象者・備考
7月27日(土)午前	珠洲市(旧)正院保育所	100名	正院地区の子どもたち
7月27日(土)午後	まつなみキッズセンター 能登町松波	100名	幼児～高校生対象
7月28日(日)午前	キリコ会館 輪島マリンタウン	400名	輪島市中央の子どもたち
7月28日(日)午後	珠洲市立大谷小中学校	30名	大谷地区の小・中学生
7月29日(月)午前	羽咋市老人福祉センター 羽咋市社会福祉協議会	180名	市内3カ所の学童保育の児童150名及び高齢者30名



一般社団法人こころスマイルプロジェクト

7月30日(月)午前	内灘町西荒屋公民館 内灘町社会福祉協議会	100名	幼児～中学生
7月30日(月)午前 ワークショップ	内灘町西荒屋公民館	200名	幼児～大人 木工ストラップづくり
11月3日(日)午前	内灘町西荒屋公民館 内灘町青年会	200名	幼児～高齢者 青年会主催の文化祭にて実施
11月9日(土)午前	門前会館	113名	門前東小学校児童と地域の子どもたち。復興商店街オープンセレモニー鼓笛隊のご褒美として実施。
11月9日(土)午後	輪島市子ども支援センター	50名	駄菓子詰め合わせをお届け
11月10日(日)午後	七尾市小牧集会所・じんのび広場／被災地NGO協働センター	30名	七尾市小牧地区の子どもたち
11月11日(月)午前	能登町立柳田小学校 輪島市立町野小学校	78名	遠足のおやつ支援 1年～4年生と教職員
11月11日(月)午後	能登町立柳田小学校 輪島市立町野小学校	55名	児童及び教職員
11月11日(月)午後	能登町保育所	53名	保育所園児及び保育士4名
11月11日(月)午後	輪島市まちの児童クラブ		おやつとして駄菓子を寄付 PTSD対応相談
11月11日(月) 11月12日(火)	輪島市の児童施設・仮設住宅・集会所・子ども支援団体／七尾市仮設住宅		残りの駄菓子を仮設住宅の子どもたちや、児童施設へ配布

以上